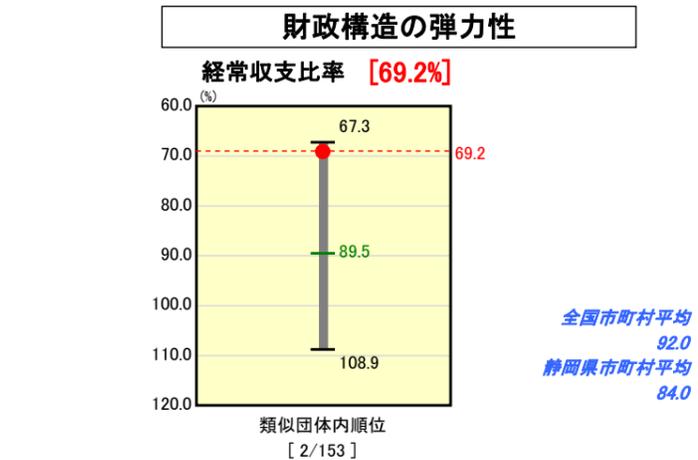
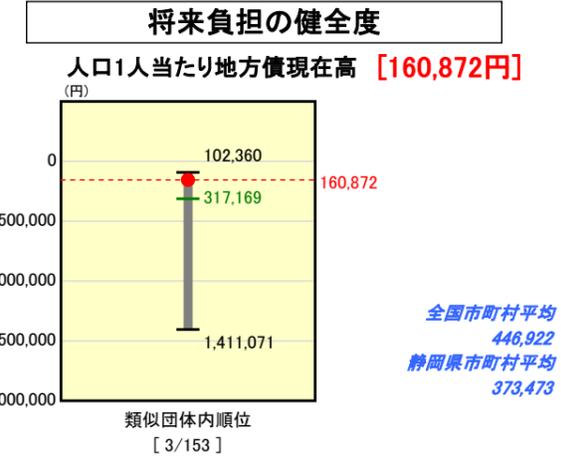
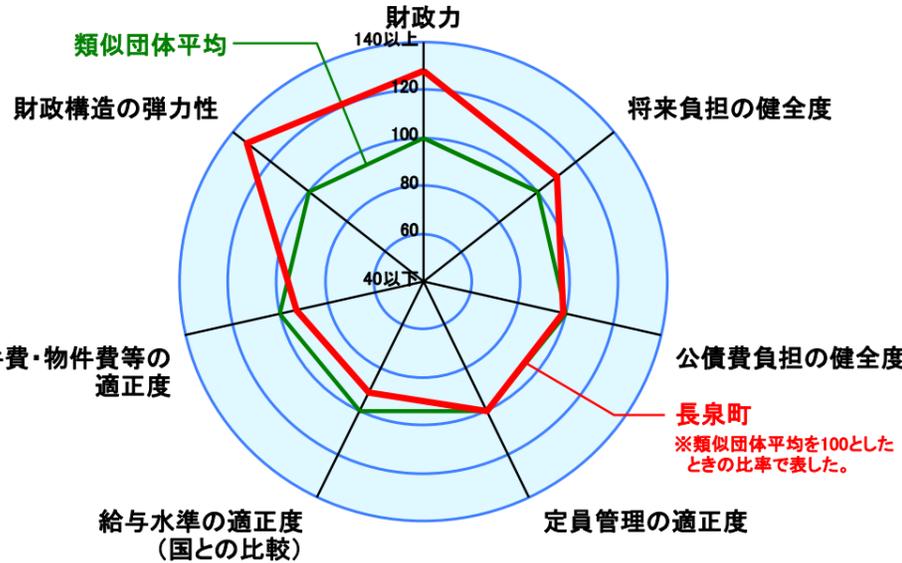
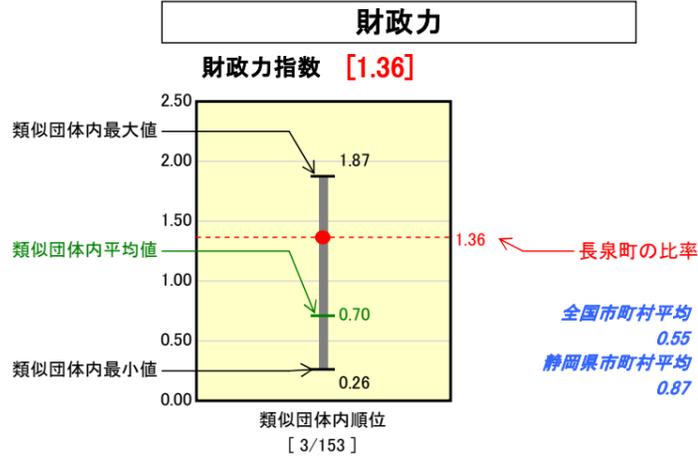


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

静岡県 長泉町

人口	39,416	人(H20.3.31現在)
面積	26.51	km ²
歳入総額	14,664,539	千円
歳出総額	13,749,044	千円
実質収支	772,460	千円



人件費・物件費等の適正度

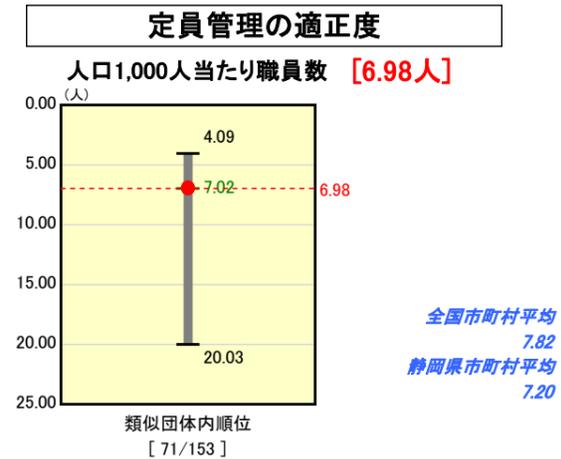
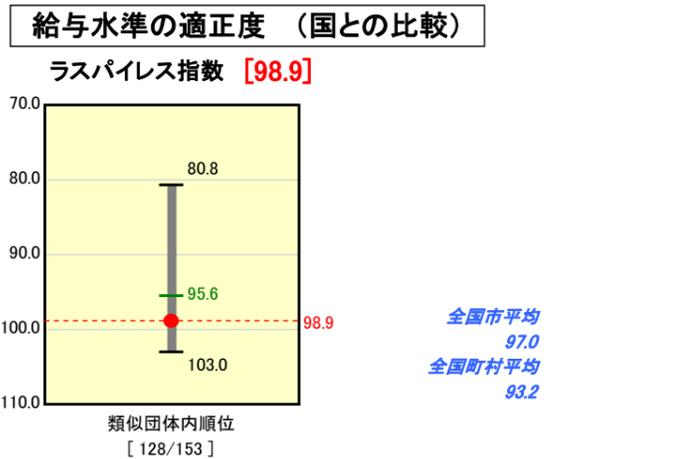
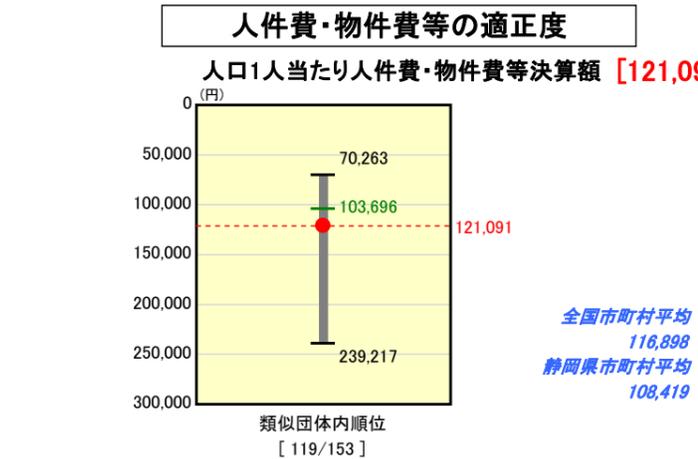
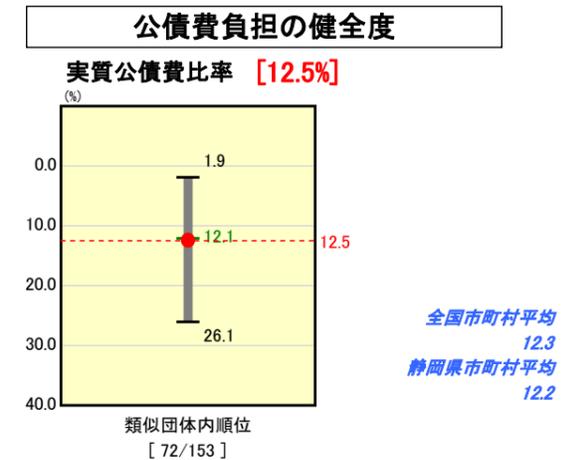
給与水準の適正度 (国との比較)

定員管理の適正度

公債費負担の健全度

長泉町
※類似団体平均を100としたときの比率で表した。

※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
近年、財政力指数1.2以上を維持しており、今後も現状の水準を維持する。

【経常収支比率】
予算編成時に70%前後に収まるよう心がけており、今後も人件費の削減や公債費の抑制に努めることで、義務的経費を抑え、現状の水準を維持する。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
物件費については、ルミナスストリート推進事業(防犯灯高照度化)を集中的に実施したこと等による増加や、参議院議員選挙の実施に伴う人件費の増があるが、いずれも短期的な増加要因であることから、今後は適正化されることが見込まれる。

【ラスパイレス指数】
今後も人事院勧告をもとに適正化に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
平成13年度より、地方債は減少傾向にあり、現在も町債を公債費の元金以下に抑制するように予算編成を行い地方債残高の減少に努めている。

【実質公債費比率】
過去に実施した大型事業や、PFI方式による最終処分場の建設・運営などにより、類似団体平均とほぼ同位置にあるが、債務負担行為で取得した大規模用地の償還がまもなく終わるため、今後は適正化されることが見込まれる。

【人口1,000人当たり職員数】
現在、類似団体平均とほぼ同位置にあるが、平成17年度に策定された「長泉町行政経営改革プラン」により、平成22年度までに職員全体を5%以上削減し、適正化に努める。